

議会報告会・意見交換会報告書

開催日時	令和6年8月4日（日）午前10時0分 終了：午前11時50分	
開催場所	美川支所2階会議室	
対象団体	美川支所区長会連絡会	
参加人数	20人	
班構成	B班	木谷和栄、中野 進、田代敬子、小川義昭、 村本一則、宮岸美苗、藤田政樹
役割分担	挨拶：藤田政樹、司会：藤田政樹 報告：令和6年度当初予算、総務企画、文教福祉、産業建設／村本一則	

第1部 議会報告会

（意見1）

放課後児童クラブにおいて、何かあったときに屋外の非常用階段から避難することが大事。平米数によって必要性がないとなっているが、児童の生命を守るため、屋外階段の設置を望む。

（意見2）

災害時に避難所に指定されている小・中学校の閉鎖時の鍵の問題について、見直すべきではないか。

（答 弁）

避難所の鍵の件は議会でも問題になっている。小学校などは、その地域の近くにいる職員が行って鍵を開けることになっている。職員が近くにいないければ、駆けつけるのが遅れて鍵を開けられないので、ガラスを割って入ったケースがあった。十数万円するが、震度が幾つ以上になったら自動で鍵が開くという機器もあり、小松市で整備している。これを白山市にも提言しなければと思っている。

第2部 意見交換会テーマ「まちづくり、防災」

（意見1）

防災に関して、計画的に修理や交換をするものは補助対象になるが、突然小型消防ポンプが壊れてしまった場合でもすぐに直してほしい。

（答 弁）

すぐに要望を出してほしい。小型消防ポンプなどは緊急性の高いものであり、支所を通してすぐに修理ができないか検討する。

（意見2）

白山手取川ジオパークの景観、環境保全のために、メガソーラーなど規制すべきではないか。ジオパークの環境を守ってほしい。

（意見3）

災害時、住民に情報を与え、誘導するのは町内会長。新しくできる防災センターからの災害情報を各町内会長にも届くようにしてほしい。

(答 弁)

各町内会長への情報ツールをどうしていくかが課題。また、災害には地域性もあるので、地域を絞って情報を出せるようにすることも必要。このあたりをクリアして情報を出せるように働きかけたい。

(意見 4)

防災センターに衛星電話をつけてほしい。

(答 弁)

市に要望したい。

(意見 5)

非常食の管理や防災資機材をどうしていくのかの基準を示してほしい。

備 考	
-----	--